

第23回(令和6年度) シニア地域活動入門講座(第3回)

日時: 令和6年10月23日(水) 講座 10:00 ~ 12:00、交流会 12:00~13:30

場所: ヒタチエ別館3階 日立市社会福祉協議会 会議室A

内容: わが街日立の魅力再発見講座「工都日立のルーツを学ぶ」の講話と交流会

○ 講話: 工都日立のルーツを学ぶ

「久原房之助と理想鉱山都市への道」

講師 大畑 美智子 氏

認定NPO法人 共楽館を考える集い 副代表理事、
茨城キリスト教大学元講師

【要旨】 久原房之助が資源枯渇の小坂鉱山(秋田県)を銀鉱山から銅鉱山へ転換し、別子、足尾と並ぶ国内三大鉱山に再生。その後、赤澤鉱山を買収し独立して日立鉱山を創業。理想鉱山を目指し、地域との共存共栄、鉱山都市計画、近代化を進め発展した日立鉱山と久原房之助との関わりについて紹介があった。

○ 交流会 昼食を交えて懇談、J-net 会員によるケーナ、サクソ演奏を楽しむ

① 創業期に生まれた企業理念

日立鉱山が掲げた「人と自然環境と企業の共存共栄」「一山一家の家族主義」、日立製作所が掲げた「国産自主技術の製品開発での社会貢献」「和・誠・開拓者精神」である企業理念とわが街との関わり



② 小坂鉱山に理想鉱山都市を夢見て

鉱山の近代化、鉱山都市の整備。

(鉱山の近代化生活基盤の整備、鉱山・地域が一体となった鉱山町)

③ 久原房之助と共に若き仲間たちと日立鉱山へ

小坂鉱山の成功を踏まえ、近代鉱山を目指す経営方針、専門知識の活用・若き技術者の知識・技術、質の高い労働力操業体制の確立 —新しい鉱山経営から生産効率発展—

大煙突の建設(155.7m)と自然環境、地域との共存共栄。日立鉱山の発展の要因は「天の時、地の利、人の輪」

④ 労働環境整備と福利厚生の充実

経営家族主義(一山一家)、教育環境整備(人づくり)、福利厚生設備整備(生活・労働を支える仕組み)、街づくり・自然環境整備。鉱山社会づくりから地域へ発展する街づくり

日立鉱山・久原房之助キーワード

- 久原房之助と理想鉱山の夢 【一山一家】鉱夫の楽天地、理想鉱山都市計画であった。
- 日立鉱山の発展は、ものづくり(最新の技術導入)、ひとづくり(小坂勢・優秀な人材の確保)、地域社会づくり(地域との共存共栄、塩害対策と文化拠点建設と交流)にあった。
- 【一山一家】日立鉱山を支えた福利厚生施策と鉱山劇場(本山劇場創建と共楽館建設)



司会者の挨拶



講師の自己紹介



講話の様子



熱心に聴き入る受講者の皆さん



熱心に聴き入る受講者の皆さん



交流会の様子



J-net 会員(講座のスタッフ)によるケーナとアルトサックスの演奏